

産地パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施地区数ア	評価対象外地区数イ	評価対象地区数アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
新潟県	24	13	11	74%	2	有	2	<p>水稻関連については、7月以降の干ばつにより、県内でも品種を問わず収量・品質ともに著しく低下したため、目標達成が厳しい地区もあったが、需要に応じた米生産を進めたことにより業務用米への移行等が進んだ。需要に応じた販売の取組が産地の収益力向上につながった。</p> <p>園芸品目関連については、夏場の高温により出荷量の減少が懸念されたが、選別能力の向上、安定生産により産地の信頼度が向上し、契約栽培などの取り組みが順調に進んだ。</p> <p>次年度以降は、引き続き品質・収量向上を図るとともに、水稻関連では農地の集積や需要に応じた品種の作付けなどの課題をクリアし成果目標達成のため努力する必要がある。</p>	成果目標の都道府県平均達成率が90%未満のため、県に対し改善措置及び遂行状況の提出を求める。
富山県	29	19	10	33%	6	有	6	<p>評価対象10地区のうち、成果目標を達成したのは4地区となった。未達成の要因には、気象による影響も見受けられる一方、生産面積や単収・品質の伸び悩みも見受けられる。達成率90%未満の地区については、地域協議会に対して改善計画の作成を指導するとともに、成果目標の達成率が90%以上となるまでの間指導に努める。</p>	成果目標の都道府県平均達成率が90%未満のため、県に対し改善措置及び遂行状況の提出を求める。
石川県	52	35	17	90%	2	無	3	<p>目標年度に該当する地区については、導入した施設や機械の効率的利用により、概ね目標を達成することができた。目標を達成できなかった2地区についても、低コスト新技術の導入や面積拡大を図り、また、県の普及指導員による巡回や講習会の開催を通じ、肥培管理の徹底等、積極的な指導を行い、目標達成に向けた努力を継続する。</p>	成果目標の平均達成率は90%以上であり、事業の効果は概ね発揮されたと思われる。
福井県	14	10	4	53%	4	有	3	<p>産地パワーアップ計画における成果目標の達成率が90%未満の地域協議会に対して、改善措置を指導するとともに成果目標が達成されるまでの間、改善状況の報告を求める。また、産地パワーアップ計画における成果目標の達成の阻害要因となっている取組主体に対して、地域協議会が産地パワーアップ計画の成果目標を達成するまでの間、改善措置を提出させるよう、地域協議会に対して指導する。</p>	成果目標の都道府県平均達成率が90%未満のため、県に対し改善措置及び遂行状況の提出を求める。